## 実施事業一覧(平成26年度、平成27年度)

※平成26年度 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)を活用して、実施している事業です。

	事業名	概 要	内 容	事業費 (千円)	重要業績評価指標(KPI)	
					指標値	目標年月
1	箕面市総合戦略策定事業		►人口ビジョン策定(人口推計) ►総合戦略策定 ►推進検討会の開催	10,000		
2	箕面市定住移住促進事業	大阪都心部からの利便性の良さを活用し、居住地として箕面市をPRし、移住者・定住者の増加を図る。 具体的には、大阪都心部および関東圏の住宅展示場、結婚式場、近隣の幼稚園などに、移住促進パンフレットを設置し、移住者の増加を促す。また、移住促進のHPを開設し、ネットでの情報発信を行う。加えて金融機関をはじめとする民間企業と提携し、住宅ローンの金利優遇など箕面市への移住するメリットを創出する。		5,000	定住人口 13.6万人 (2014年比 1%増) 転入者アンケートで、「パンフレットを見て移住を 決めた」+5% 「HPを見て移住を決めた」 +5% 金利優遇利用者 10人/年	H28.3
3	「産業としての農業」創出事業	衰退の危機にある都市農業を守り、新たな地域産業とするため、新規就農者を創出する。 具体的には、農業公社で研修生を受け入れ、遊休農地解消や学校給食への地元産野菜の供給など事業としての農業経営の経験させ、農業経営指導者として育成する。	▶新規就農者の創出支援 一般社団法人箕面市農業公社へ指導委託料 ・・・就農者雇用、種苗、燃料等	12,000	事業収益改善 +0千円/年 (金額効果が出るのはH28年度から) 事業従事者 H26年比 +5名	H28.3
4	着地型観光促進事業	秋の箕面大滝に観光客が集中する箕面市の現状に対し、他の季節や他の場所にも観光客を誘導できるよう、新しい観光資源を開発し、観光客の市内回遊性を高めるとともに、年間を通じた観光客の増加をめざす。 ①地元の寺社での宿泊や商店街での買い物など「居住」を体験できる「着地型観光ツアー」を東アジアでPRし、外国人観光客を箕面市に誘導する。 ②箕面市の新たな観光資源となるイベントを企画し開催する。	▶「着地型ツアー」の海外でのPR活動 外国人観光客数実態調査 体験旅行者招待(ファムトリップ) ▶ 新季節イベント開催等	10,662	観光客入込数 11,000人増加 (2013年度比) ツアー利用客数 外国人 10人/年 夏のイベント集客数 1,000人 冬のイベント集客数 5,000人	H28.3